

事業所名		ひだまりでいず				支援プログラム（児童発達支援）		作成日		令和7年	3月	1日	
法人（事業所）理念		誰もが生まれ育った街で暮らせるよう、たくさんの人たちとの「つながり」を大切に、違いを尊重しあえるようなコミュニティ・街づくりを目指し、対象者とともに地域に貢献する事を基本理念とします											
支援方針		少人数体制で丁寧な関わりの中で、一人ひとりの子どもたちの個性を大切にしながら、その成長に寄り添った支援を実施します											
営業時間		8時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無		送迎あり			
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	食事・睡眠（午睡含む）・排泄等基本的な生活習慣を身に付ける為、言葉かけや一緒に取り組む事で自信に繋げ自己肯定感を高める支援をします 日々、到着時と帰宅前の検温の実施し、健康状態の把握と維持改善を図り、必要に応じてPTやOTによるリハビリを実施します											
	運動・感覚	感覚統合療育による、楽しみながら手指を使った微細運動や身体全体を使った粗大運動に取り組みます 季節毎の制作活動や日常的な散歩（外出）をする事で季節を感じる事ができるよう支援します											
	認知・行動	前もって予定を伝える事で見通しを立てた活動に繋がります 複数の選択肢から、好きな事、やりたい事等選んで活動します 色や形、大きさ等の理解ができるよう療育グッズを活用した取り組みをします											
	言語 コミュニケーション	挨拶の実施により、始まりと終わりが理解できるよう支援します 言葉で気持ちを伝える事が難しい時は身振り手振りやカードを使って伝える事ができるよう支援します 場面に応じた言葉を、支援者の口元を見て、声を聞く事で発語に繋げる事ができるよう支援します 頑張りを褒め、自信と次へのやる気に繋げる事ができるよう支援します											
	人間関係 社会性	楽しい遊びを通したSSTにより、ルールや約束を守り、周りの人の気持ちがわかるよう支援します 外出や買い物を通して地域社会での経験を増やし、自信に繋げる事ができるよう支援します 異年齢の児童や、大人の方たちと一緒に活動する事で、お互いの理解に繋がります											
家族支援		・日々の活動の様子を連絡帳や写真にて伝え、必要に応じて電話連絡します ・困り事等には積極的に相談に応じ、関係機関とも連携しながら様々な方法を提案する事で支援します						移行支援		保育園、幼稚園、学校、関係機関と連携します			
地域支援・地域連携		町内会に入会、近隣住民や地域の小学校との交流						職員の質の向上		毎月の職員会議、年間研修計画に沿った職員研修を実施し、希望があれば外部研修への参加を推奨			
主な行事等		・季節ごとのイベント（お花見・子どもの日・春の遠足・おやつクッキング・お月見・ハロウィン・秋の遠足・クリスマス会・新年会・豆まき・ひなまつり・卒業式・入学式） ・避難訓練（毎月実施）											